

平成 2 7 年 度

教 育 委 員 会 定 例 会 ( 7 月 ) 議 事 録

四條畷市教育委員会事務局

教 育 委 員 会 定 例 会

1 平成27年7月29日 午前10時00分四條畷市役所別館2階201会議室において、教育委員会定例会を開催する。

2 出席委員

委員	長	山本博資
職務代理	理	大村民子
委員		三牧てる子
委員		田伏羲孝
教育	長	藤岡巧一

3 事務局出席者

教育部長	坂田慶一	地域教育課長	杉本一也
教育部次長兼教育環境整備室長兼課長	西口文敏	地域教育課課長代理	村上始
教育総務課長	阪本律子	学校給食センター 所長兼主任	林雅弘
学校教育課長	芝田孝人	図書館長	永野国広
教育部上席主幹	上井 大介	教育部上席主幹兼 公民館長兼主任	安部 一郎
教育部上席主幹	河上 弘子	教育環境整備室 上席主幹兼主任	谷口 隆史
四條畷市立学校教科 用図書選定委員会 委員長	竹村 正光	教育総務課主任	櫻井 康弘

4 議事録作成者

教育総務課主任 櫻井 康弘

5 付議案件

議案第16号	平成28年度使用四條畷市立小学校教科用図書の採択について
議案第17号	平成28年度使用四條畷市立中学校教科用図書の採択について

山本委員長	<p>只今から7月の教育委員会定例会を開催します。</p> <p>それでは、四條畷市教育委員会会議規則第5条第2項の規定に基づき、会議録署名者の指名を行います。</p> <p>本日の会議録署名者は、田伏委員にお願いします。</p>
田伏委員	はい、わかりました。
山本委員長	それでは議事に入ります。
山本委員長	<p>議案第16号 平成28年度使用四條畷市立小学校教科用図書の採択についてを議題といたします。</p> <p>事務局から本件の内容説明を願います。</p>
上井教育部上席主幹	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、上井教育部上席主幹どうぞ。
上井教育部上席主幹	<p>議案第16号 平成28年度使用四條畷市立小学校教科用図書の採択について、平成28年度使用四條畷市立小学校教科用図書について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第6号及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条の規定により採択を求めるものでございます。提案理由といたしまして、平成28年度に四條畷市立小学校で使用する教科用図書の採択を求めため、本案を提案いたしました。</p> <p>平成28年度に、四條畷市立小学校で使用する教科用図書の採択につきましては、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条に義務教育諸学校において使用する教科用図書については、政令で定めるところにより、政令で定める期間、毎年度、種目ごとに同一の教科用図書を採択するものとする。」とあります。この法の中でいう政令で定める期間とは、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第14条の規定により種目ごとに同一の教科用図書を採択する期間は、学校教育法附則第9条に規定する教科用図書を採択する場合を除き、四年とする。」とあります。従って、平成28年度に四條畷市立小学校で使用する教科用図書の採択につきましては、平成27年度採択されました教科用図書と同一のものとなりますので、よろしくお願いたします。</p>

山本委員長	はい、ありがとうございます。平成27年度の教科書はまだ1学期しか使用していませんが、学校現場から問題点の報告はありませんか。
上井教育部上席主幹	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、上井教育部上席主幹どうぞ。
上井教育部上席主幹	学校現場は、当初、教科書会社に変更となりスムーズにできなかった報告もありましたが、現在はスムーズに進んでいます。
山本委員長	はい、ありがとうございます。何かご質問等はございませんか。
	(「なし」の声)
山本委員長	ここでお諮りいたします。議案第16号 平成28年度使用四條畷市立小学校教科用図書の採択については、採択案のとおり可決することにご異議ございませんか。
	(「異議なし」の声)
山本委員長	異議がないようですので、議案第16号については、採択案のとおり可決することに決しました。
山本委員長	議案第17号 平成28年度使用四條畷市立中学校教科用図書の採択についてを議題といたします。
	事務局から本件の内容説明を願います。
上井教育部上席主幹	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、上井教育部上席主幹どうぞ。
上井教育部上席主幹	議案第17号 平成28年度使用四條畷市立中学校教科用図書の採択について、平成28年度使用四條畷市立中学校教科用図書について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第6号及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条の規定により採択を求めるものでございます。提案理由といたしまして、平成28年度に四條畷市立中学校で使用する教科用図書の採択を求めるため、本案を提案いたしました。

上井教育部上席主幹	<p>それでは、まず、お配りさせていただいた資料につきまして、ご説明させていただきます。1点目は平成27年度教科書採択の経過報告書でございます。教科書採択に関しまして、教育委員会定例会及び選定委員会、調査員会、見本本の移動展示及び教科書センターにおける法定展示等について、現在までの日程等を示させていただいております。2点目は四條畷市立学校教科用図書選定委員会からいただいた、平成28年度使用四條畷市立中学校教科用図書についての答申でございます。本日はこの答申をもとにして、本市公立中学校で来年度から使用します教科書について、どの発行者の教科書を採択するか決定していただきますよう、ご審議をよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、選定委員会の委員長であります四條畷西中学校 竹村校長より説明させていただきます。</p>
竹村選定委員会委員長	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、竹村選定委員会委員長どうぞ。
竹村選定委員会委員長	<p>選定委員会委員長の四條畷市立四條畷西中学校校長の竹村と申します。よろしくお願いいたします。それでは、報告いたします。四條畷市立学校教科用図書選定委員会は、平成27年4月22日に、四條畷市教育委員会から、平成28年度使用四條畷市立中学校教科用図書の採択に係る諮問を受けました。当選定委員会は、調査員会の設置を決定し、各小学校校長より推薦された、各種目3名、計36名の調査員に、教科書見本本の調査・研究を依頼しました。種目ごとの調査班会は、班長を中心に、全ての見本本について6月の約1ヶ月間をかけて調査・研究を深め、調査事項報告書が作成されました。その結果については、事務局が各種目の班長より、調査事項報告書を受け取り、調査・研究の経過と意向を聞き取りました。また、当選定委員会においても、見本本の閲覧と調査・研究を行い、大阪府教育委員会の平成28年度使用教科用図書選定資料及び各教科書発行者の教科書趣意書の研究を行いました。このような調査・研究や調査事項報告書・各種資料等を総合的に判断し、種目ごとに全社の教科書の特徴をまとめて、一覧表として冊子にまとめ答申としております。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございました。今、説明のありました答申の趣旨についてご質問はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	それでは、次に進めさせていただきます。

山本委員長	<p>選定委員会の調査報告を受けながら、審議を行ってまいりたいと思いますが、あらかじめここで「採択の方法」についてお諮りいたします。中学校教科用図書は、国語から英語までの13種目でございますが、国語より順に、1種目ずつ報告、審議、採択と進めることでいかがでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>それでは、そのように進めさせていただきます。13種目が終了いたしましたあとで、私より採択についての最終確認をさせていただきます。それでは、審議に入ります。まず、国語科について、お願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>国語は5社から教科書が出されております。どの教科書も国語の目標、国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てるをふまえ、よく工夫されていきました。国語の内容である「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域がバランスの良さや取り扱っている文学作品含めた読み物作品及び読書活動へのつながりなどを考え、より言語活動の充実につながる教科書を選んでいただきたいと思ひます。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。それでは国語の審議に入りたいと思ひます。国語については5社を調査、研究していただきました。委員さんから推薦する図書等がございましたら、ご意見をお聞かせ下さい。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>
田伏委員	<p>平成28年度使用教科書の国語の分野ですが、調査報告書のとおり、各社とも国語活動に興味、関心を持つ工夫をされています。その中でも、光村図書出版の中学国語が、ページ構成の各領域の見通しや学習活動に取り組むこと、次の学習活動に繋げることが全てのページで統一されており、具体的な手立てを示しているのがよかったと思ひます。また、「学習の窓」でも、身に付けるポイントが工夫されていた点がよかったと思ひます。</p>

田伏委員	<p>また、調査報告書にもありますが、身近な題材でのグループディスカッションやパネルディスカッションを行っているのが、すごくよかったです。光村図書出版の中学国語がいいと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。現行の教科書会社は光村図書出版です。</p>
三牧委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、三牧委員どうぞ。</p>
三牧委員	<p>田伏委員の意見を聞かせていただき、光村図書出版が読むことの領域での文学的文章や説明的文章のバランスがよく、説明的文章がたくさん載っているのがよいと思いました。また、紹介図書も多く、文学的文章で命の尊さを扱っているのがよいと思いました。光村図書出版を推薦したいと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。全般的に私の方で読ませていただきました。東京書籍は資料やコラム等が豊富でしたし、親しみやすい作家を取り上げていたので読みやすい作家である、良い印象を中学生に与えると思います。学校図書は調査報告書のとおり、言語活動の充実で文学的な文章が多く、他社の2倍くらい取り上げています。言語活動の充実は本市の基準に合致していると思います。三省堂は情報関係が多いので、現在の中学生に合致していると思います。ただ、古典作品の取り扱いが少ないのが少し気になりました。教育出版は、四季のたよりといった伝統や自然等、四季の扱いに配慮があり、心が落ち着くのでよかったと思います。ただ、資料が多く、活用するには非常にしんどいと思いました。光村図書出版は、先程、各委員さんから意見がありました。私もほぼ同じ意見です。本市の目的である言語活動の充実と3領域のバランス、「話す、読む、書く」については、すごくバランスがよいと思います。本の紹介も充実しており、他社も扱っていますが、特に古典で「いろは歌」を取り上げていること、古典の基本を本市の子どもたちが学ぶことができます。他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめますと、光村図書出版がよりふさわしいと思われるが、国語については光村図書出版を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>

山本委員長	異議なしと認め、国語の教科書は光村図書出版の教科書を採用することとします。それでは、書写についてお願いします。
竹村選定委員会委員長	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、竹村選定委員長どうぞ。
竹村選定委員会委員長	書写については5社から教科書が出版されております。どの教科書も基礎から発展・応用まで内容が幅広く網羅されており、よく工夫されておりました。日常生活や学校生活の様々な場面における実用的な使い方がたくさん掲載されていたり、書き込みのスペースが多く取られていたり等特徴も様々でした。採択にあたっては、国語の授業との関連に加えまして、「毛筆と硬筆の関連性や学習の進めやすさ」「手本としてのイメージの持ちやすさ、分かりやすさ」などを観点に、四條畷の子ども達にあった教科書を選ぶことが大切なことだと考えております。
山本委員長	はい、ありがとうございます。それでは書写につきまして、ご意見等を各委員からお願いします。
山本委員長	ご意見がないようですので、私から全般的に読ませていただいた意見を述べさせていただきます。東京書籍は、四字熟語や百人一首等の国語の教材を取り上げており、すごく使いやすい印象でした。学校図書は、東京書籍と同様、四字熟語を取り上げています。自学自習や振り返りの設定はすごく評価できますが、使用する場合、少し難点がある気がします。三省堂は、実技を非常に重視しており、穂先の動きを朱で書いており、とてもわかりやすかったと思います。教育出版は、内容が豊富で、竹取物語、奥の細道等の教材が並んでいたのも、少し豊富すぎる印象でした。光村図書出版は、資料の活用例がよかったです。国語の教科書と同様、全体のバランスがとれていました。現行は学校図書ですが、私は、国語の教科書の関連から光村図書出版がいいと思います。何かご意見があれば、お聞かせください。
大村職務代理	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、大村職務代理どうぞ。
大村職務代理	内容ではなく、学校図書の表紙が書写という雰囲気となっている気がします。これは前回でも感じましたが、表紙を見ただけで学校図書を推薦したいという思いが、個人的にありました。

大村職務代理	<p>内容については、他の教科に比べ各社の特徴が出ているのかという視点で見ました。光村図書出版がコラムで文字の歴史について述べていること、教育出版が文字の変遷、東京書籍が漢字の成り立ちと移り変わりや古典から学ぼう等を載せていました。その中でも、光村図書出版の内容が一番惹かれるものでした。先程、山本委員長がおっしゃいましたが、光村図書出版がバランスがよくとれていたこと、さらに子どもたちの視覚に訴えるものであったと思います。私は、中学校では行書を大切にしてほしいという思いが強くあります。子どもたちの視覚に訴えて行書の良さを味わってほしいと思いました。東京書籍は色々な事が盛りだくさんでした。もし書写を専門的に時間をかけてよければ、東京書籍は非常に興味がわく内容でした。しかし、内容が豊富過ぎて、授業を進めるには少ししんどいように思いました。以上より、書写については光村図書出版だと思っています。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。私も学校図書の表紙は気にいったのですが、書写の各教科書会社は国語の教科との関連を重視されています。よって、本市にとっては光村図書出版がいいと思います。他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめますと、書写については光村図書出版がよりふさわしいと思われませんが、光村図書出版を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議なしと認め、書写の教科書は光村図書出版の教科書を採択することとします。それでは、地理についてお願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>地理は4社から出版されております。社会の目標は、「広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う」となっております。単に知識を詰め込む地誌学習ではなく、調べ学習等を通して地理の学習をいかに身近なものとしてとらえ、世界や日本を地理的に認識するために必要な知識や視点をしっかりと身に付けることが重要であります。</p>

竹村選定委員会委員長	これらの観点から、本市の生徒にとって、よりふさわしい教科書をご検討いただきたいと思います。
山本委員長	はい、ありがとうございます。それでは地理につきまして、ご意見等を各委員からお願いします。
田伏委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、田伏委員どうぞ。
田伏委員	地理の教科書なので全体的にワイドとなっています。特に教育出版の「中学社会 地域に学ぶ」が、大きさを十分に活用し、1時間の単元を見開きで構成しているので、流れがつかみやすかったと思います。また、「地理の窓」のコラムで各地方の事例や取組みを詳しく書いており、非常に興味がわく工夫をされているのでよかったと思います。調査報告書にもありますが、文字の字体と大きさがすごく見やすかったです。地理は教育出版を推薦します。
山本委員長	はい、ありがとうございます。他にご意見はございませんか。
大村職務代理	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、大村職務代理どうぞ。
大村職務代理	日本文教出版は、資料が新しく年代が明記されていました。例えば、北陸新幹線や御嶽山の噴火がありました。他社では雲仙の噴火まででしたが、日本教育出版の資料が新しいことに非常に魅力を感じました。ただ、田伏委員もおっしゃいましたが、教科書を見た時に最初に目に飛び込んでくるのは、教育出版の文字の見やすさです。しかし、資料が新しいことや写真がいつ撮られたか明記のある日本文教出版も捨てがたいです。非常に悩んでいます。
山本委員長	はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。
三牧委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、三牧委員どうぞ。
三牧委員	教育出版は、各地域の雨温図やお隣の韓国についての記載が2ページあり、生徒たちにとってわかりやすいことや、あまり知る機会がないことなので、いいと思いました。

山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。私も4社を読ませていただきました。東京書籍は「地理にアクセス」といった中学生に適切な教材であったので、いい印象を持ちました。多くの委員さんから意見がありました教育出版は、文字の大きさがすぐ見やすいこと、現在の日本の課題に神戸や生野といった近畿の身近な都市を取り上げているところがよかったと思います。帝国出版は「地域を知ろう」のコラムで最近の日本の諸地域の動きを多面的に捉えていましたが、難点は、中学生にとって全体的に字が小さい印象を持ちました。日本文教出版は資料は新しいのですが、阪神大震災の記述が、写真を含めてなかったことが残念です。地理については、領土に関する教育の充実が改定されており、各社とも適切な捉え方をしています。従って、私としては、本市の子どもたちにとって教育出版が手ごろな教科書であり、先生方も使いやすいのではないかという印象を持っています。他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめますと、地理については教育出版がよりふさわしいと思われませんが、教育出版を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議なしと認め、地理の教科書は教育出版の教科書を採択することとします。では、歴史について、お願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>歴史は8社から出版されております。社会の目標は、先ほどの地理同様「広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う」です。各社の教科書の内容は年々充実が図られております。これは、近現代の学習や、伝統・文化の学習、我が国の歴史の背景となる世界の歴史の学習の充実等が盛り込まれたことによるものであると考えます。本市の生徒が、この先基礎的・基本的な知識を土台として、豊富な資料を必要に応じて活用し、歴史的事象を様々な角度から考察したり説明したりする力を、バランスよく育成することができる構成になっていることが重要だと考えております。</p>

山本委員長	はい、ありがとうございます。それでは歴史につきまして、ご意見等を各委員からお願いします。
藤岡教育長	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、藤岡教育長どうぞ
藤岡教育長	<p>調査報告書や答申書にも挙げられていますが、歴史については各社とも大変な工夫や努力をされていると感じました。私自身、悩み抜いた結果、育鵬社の教科書を選んではどうかと考えています。私の考え方を3点申し上げます。1点目は、まず日本の国の歴史の流れがわかりやすく、その上で世界史との関わりも理解できるような構成になっていること、2点目は、自分たちが生まれ育った国の成り立ちが書かれていること、特に本市ゆかりの持統天皇や楠木正成にも触れていることです。3点目は、課題学習のコーナーです。課題学習に取り上げている題材が、歴史事象から発展していくことや実践的なフィールドワークによって理解を深めていく工夫がされていることです。以前からもそうですが、私自身の思いとして、四條畷の教育は郷土教育、学習に力を入れ、昨年度に副読本を作成し、これを活かしていこうという取り組みの流れにあります。本市の郷土教育との関連付けも考えながら、教科書の選定を決めたらどうかということのを思いました。育鵬社を選んではどうかというのが私の意見です。</p>
山本委員長	はい、ありがとうございます。今、教育長から育鵬社という意見がありました。他にご意見はございませんか。
田伏委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、田伏委員どうぞ。
田伏委員	<p>歴史の教科書は各社ともワイド化されています。現行の教育出版の見開きのページ構成はよかったです。それ以上に、育鵬社の教科書の見開きがよかったです。何を学ぶか、どう学ぶかを4つの観点から見た工夫がされていました。人物クローズアップのレビューでも、その地区・地域の題材や現状の地域に置き換えた表現をされていたので、歴史を身近に感じることができます。工夫されていたことが非常によかったです。育鵬社を推薦します。</p>
山本委員長	はい、ありがとうございます。今、田伏委員からも育鵬社という意見がありました。他にご意見はございませんか。

三牧委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、三牧委員どうぞ。
三牧委員	<p>東京書籍にも、神話や国の成り立ちが詳しく載っていたので興味深かったです。教育出版の教科書は、資料から歴史を探ろう、郷土の歴史を探ろうといった、現物の資料を見ながら読み解こうという、資料を見ることがあまりない学生にとっておもしろいのではないかと思います。生きづく歴史を感じるような教育ができるという気持ちで、教育出版の教科書を読ませていただきました。育鵬社は教育長がおっしゃられたとおり、教科書的に非常に読みやすかったのですが、今の私の気持ちは教育出版を推薦したいと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。三牧委員から教育出版がいいのではないかという意見が出ました。全体的に見ると、どの会社にも共通していますが、東京書籍は琉球やアイヌといった歴史を取り上げており、資料が豊富な印象を持ちました。しかし、資料が豊富であることは、中学生にとって負担になることもあります。その辺りの使い方が難しいと思います。教育出版は、全体の大きな歴史の流れは上手く編集されている印象があります。歴史的な事象から時代を上手く引き出せ、把握がしやすいと思います。清水書院は全体的に丁寧で読みやすい印象を持っています。帝国書院は、「歴史を探ろう」で歴史が身近なものとしているところがよかったと思います。日本文教出版は、「先人に学ぶ」で故事的な課題を取り上げており、すごく特徴的な捉え方だという印象を持っています。自由社は意図的にまとめられていますが、古代史が全体の1/4を占めるのは全体の配列としては重いのではないかという印象を持ちました。育鵬社は教育長が言われましたが、課題学習に関心があること、取り上げられている人物が非常に多く、他社の2倍の約400人となっているので、これについては評価できると思います。学び舎は今年度からの教科書です。全体を読んで、すごく読みやすかったです。ただ全体の論調が物語調になっていることや大判で300ページを超えます。すごく重たかったですので、一つ一つ歴史を教えていく側にとって、少ししんどい気がします。読む分については興味深く読むことができました。全体としてはそういった印象を持っています。</p>
山本委員長	他にご意見等はございませんか。今は教育出版と育鵬社が出ています。
大村職務代理	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、大村職務代理どうぞ。

大村職務代理

前回に比べ、今回の歴史の教科書は似かよっています。古代の取り扱いについて、前回の教科書で非常に大きな差があったのですが、今回の教科書では、人類の出現から原人や新人に至るまでの表記のほとんど一緒に、各時代を扱っているページ数もほとんど差がない感じがしました。あまり差がない中で、たくさんの出版社からどれを選ぶのか、本当になんとも言えません。私は授業をするものではありませんが、このあたりはこの教科書のここを使いたい、ここはこの教科書を使えたらいいのになという感じで、そんな風に安易に考えてしまいました。今、教育出版と育鵬社が出ていますが、教科書の中身に大差がなく、何を選ぶか、違いはどこかということを探していかなければなりません。領土問題については、教育出版は1ページ、育鵬社は1/4ページ触れられており、公民との関連もあるので、歴史と公民が別々の会社だと、教科書が使いにくいと思いました。前回、四條畷の子どもたちにとっては、育鵬社の内容は高度であったと思います。四條畷の子どもたちにとってはどちらがいいのか、私は判断がつきにくいです。そうすると、これまで使用している教科書とするのが無難、無難といったら変ですが、その方が現場としては進めやすいのではないかと思ったりもします。強烈にこれといった決め手が難しい、歴史の教科書であると思います。

山本委員長

はい、ありがとうございます。教科書選定委員会からは報告書がありますが、これ以外でも各学校からの教科書アンケート調査があります。このアンケート調査を精査し、教科書選定委員会から報告書が出ています。その中で、育鵬社については、人権問題に対する取り上げ方が少し少ないという意見がありました。各中学校の調査員の個人的な見解があるとは思いますが、育鵬社以外の教科書は自虐的であり、特に南京大虐殺を含め、そういった記述を記載しています。人権の問題を含め、東京書籍や教育出版はきっちり正面から捉えています。育鵬社にもそういった視点はありました。読ませていただきましたが、育鵬社の教科書を使用しても、人権問題を触れることができないことはない、そんな風に思っています。置いている視点が違うのだと思います。それともう一つ、これは非常に難しく使い方の問題ですが、私が育鵬社で思うことは、考え方をしっかり持っていなければ読めない、そういう考え方を中学生が身に付けなければならないと思っています。歴史的事実を並べ、そこからどう考えていくのか、このような考え方をもち、歴史を考えることもあるので、教える側を主体として、しっかりと教えなければしんどいのではないかという考えも持っています。今、大村職務代理も言われたように、具体的にこれがいいという意見を私自身が持っているわけではありませんが、感想だけを申し上げます。

山本委員長	<p>他にご意見等はございませんか。具体的に名前が上がっているのが教育出版と育鵬社です。教育出版と育鵬社の2社で決めたいと思います。郷土史の問題、選定委員長がおっしゃった課題学習の問題、どちらの教科書でも対応はできます。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>
田伏委員	<p>歴史の教科書の特性上、次の公民とのバランスがあります。今回は育鵬社を推薦しようと思いましたが、各社とも歴史の教科書はすごく工夫されており、見やすく、見開きでの考察やまとめを色々な形でコラム紹介しており、楽しく見させていただきました。大村職務代理がおっしゃるように、部分的に取ればおもしろい教科書になると思いますが、育鵬社が古事記や日本書紀といった日本の歴史の深い説明や、南北朝時代の楠木正成を紹介していたことが嬉しかったです。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。田伏委員が言われたことは、本市が取り組んでいる郷土教育に合っている気がします。他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめて、採択に移りたいと思います。歴史については育鵬社がよりふさわしいと思われませんが、育鵬社を採択することと決定してよろしいですか。</p>
三牧委員	<p>(「異議あり」の声)</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>
田伏委員	<p>採択が取れない状況にありますので、休憩動議としてはいかがでしょうか。</p>
山本委員長	<p>ただ今、田伏委員から動議の提出がありました。採択についてはこの定例委員会で決定します。委員会を5分から10分程度、休憩したいと思います。重要な案件なので時間を取りたいと思いますが、異議はございませんか。</p> <p>(全委員 うなづく)</p> <p>(教育委員 退席)</p>

<p>山本委員長</p>	<p>(教育委員 出席)</p> <p>それでは再開いたします。先程、育鵬社と教育出版の意見が出ていました。最後に委員の皆さんからご意見等はありませんか。先程は最後まで意見を聴かずに採択を諮りました。特にご意見等がなければ、今までの意見をまとめ、採択に移りたいと思います。それでは、歴史については育鵬社がよりふさわしいと思われませんが、育鵬社を採択することと決定してよろしいですか。</p>
<p>山本委員長</p>	<p>(「異議なし」の声)</p> <p>異議なしと認め、歴史の教科書は育鵬社の教科書を採択することとします。では、公民について、お願いします。</p>
<p>竹村選定委員会委員長</p>	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
<p>山本委員長</p>	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
<p>竹村選定委員会委員長</p>	<p>公民は、7社から出版されております。先に述べたような社会科の目標を達成するために、適切な内容が取り扱われているかが重要な視点であると考えます。あわせて、地理的分野・歴史的分野との相互の関連性及び現在の国内外の社会情勢もしっかりと捉え、自らの判断で行動できる生きる力を養うことが大切であると考えます。そのために本市生徒が基礎知識を習得するためによりふさわしい教科書を選ぶことが重要であると考えます。</p>
<p>山本委員長</p>	<p>はい、ありがとうございます。何かご意見等はありませんか。</p>
<p>藤岡教育長</p>	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
<p>山本委員長</p>	<p>はい、藤岡教育長どうぞ。</p>
<p>藤岡教育長</p>	<p>公民について、私の意見を申し上げたいと思います。歴史との関連性もありますが、4点ほど私の観点を申し上げます。1点目は、時間的な軸の繋がりが、学ぶ生徒にとって繋がりと広がり両面から自分の立ち位置を確認しながら学べる工夫がされていること、2点目は、国民の権利や義務をしっかりと書かれていること、例えば、国民の義務に関して丁寧に書かれており、国家や社会は権利の象徴であり、それを揺るがすことはできないのですが、義務の履行があって初めて成り立つものであること、そこを一定押さえるべきではないのか、3点目は、働くことの意義、喜びについての記述がされていること、働くことの意味を具体的に書いていることです。</p>

藤岡教育長	<p>育鵬社は松下幸之助や東大阪のまいど一号の大型人工衛星、本市在住の観光大使である青木社長のプロジェクトを取り上げており、働くことの意味を具体例で考え、将来の子どもたちの夢にも繋げていくことができる、4点目は、まちづくりへの参加意識、社会人になっていく前段の義務教育課程なので、まちづくりへの参画意識を上手く醸成していくことが大事であること、以上の4点から育鵬社の教科書がいいのではないかと考えます。以上です。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。今、教育長から育鵬社という意見が出ましたが、他に意見等はございませんか。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>
田伏委員	<p>先程も申し上げましたが、歴史・公民との関係でリンクする項目が多いので、育鵬社の教科書がいいのではないかと思います。先程、教育長もおっしゃったとおり、育鵬社は国民の義務について丁寧に説明されており、働くことに誇りを持てるような説明が多々あったことがよかったと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。全体を読ませていただいて私の感想を申し上げます。現行の教科書である東京書籍は、読むとすごくわかりやすいです。ただ、コラムについては、「チャレンジ」、「トライ」、「深めよう」等が色々あり、次から次へと名前のあるものが出てきますので、多すぎてわかりにくい、もう少しまとまればいいと思います。教育出版は基礎・基本の充実を重視しています。多くのページに「振り替えステップ1・2」が項目ごとにあり、統一性があり読みやすかったと思います。清水書院は「深める公民」の項目で、色のバランスが少し見にくい印象を持ちました。帝国書院は、学習の振り返りがすごくわかりやすかったのですが、歴史でも申し上げたとおり、全体の字が小さくてわかりにくい印象を持ちました。日本文教出版については、基礎・基本を重視し、ナビを設け、何をどのように学習するかを説明されていますが、詳しく説明されているので、非常にページ数が多くなり、公民の授業の時間で十分に消化することは難しいと思います。自由社については、日本を愛する心や日本をどのように守るかということについて、日本国民としての視点を非常に重視しています。そういった観点から使用する分については良いのですが、人が基本という意味でいうと、少し使いにくいという印象を持っています。以上、ざっと印象を申し上げました。藤岡教育長と田伏委員が育鵬社です。現行は東京書籍なので、育鵬社でなければ東京書籍が使いやすいと思います。何かご意見等はございませんか。</p>

	(「なし」の声)
山本委員長	では、皆様のご意見をまとめて、採択に移りたいと思います。公民については育鵬社がよりふさわしいと思われませんが、育鵬社を採択することと決定してよろしいですか。
	(「異議なし」の声)
山本委員長	異議なしと認め、公民の教科書は育鵬社の教科書を採択することとします。では、地図について、お願いします。
竹村選定委員会委員長	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、竹村選定委員長どうぞ。
竹村選定委員会委員長	地図は2社から出版されております。先ほどから述べております社会の目標の準じた内容となっているかどうか大きな観点になってまいります。また、地図においては、色合い等の見やすさの他、資料としての有用性も求められており、地図のみならず様々な統計なども充実しており、調べやすい構成になっているか、また調べ方や学び方が身に付けられるように配慮されているかが重要だと考えております。
山本委員長	はい、ありがとうございます。何かご意見等はございませんか。
三牧委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、三牧委員どうぞ。
三牧委員	2社を見させていただいて、東京書籍の方が色調がソフトで、目に優しく、すっと目に入りました。写真も大きいし、資料も十分にありますので東京書籍の地図を推薦したいと思います。
山本委員長	はい、ありがとうございます。現行は帝国書院です。帝国書院は立体的に大阪府を上空からの撮影するなど、非常にわかりやすいです。ただ、私としては、帝国書院の方が色調が少しくつく、見にくいという印象を持ちます。見やすさでは、東京書籍の方が色調が淡く、見やすい印象でした。他にご意見等はございませんか。
	(「なし」の声)

山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめて、採択に移りたいと思います。地図については東京書籍がよりふさわしいと思われませんが、東京書籍を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議なしと認め、地図の教科書は東京書籍の教科書を採択することとします。では、数学について、お願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>数学は7社から出版されております。数学の目標は、「数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数学的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる」です。</p> <p>教科書の調査研究にあたりましては、数学の教科の特性を充実させながら、言語活動の充実が図られるような構成になっているかという視点にも重きを置きました。加えて、小学校との連携の他、教科書としての見やすさ、内容の配列とあわせて、既習事項の確認やICT等への発展などにも重点をおきました。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。何かご意見等はございませんか。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>
田伏委員	<p>東京書籍の新しい数学は、1單元ごと学習課題を細かく示し、課題に対する確かめや問いのサイクルが頻繁に出ており、赤く配置されていたので、段差なく習得していけるのではないかということがよかったです。あと、間違い例がすごく参考になるので、もう少し増やしてほしいという思いがあります。すごく工夫されていたので、東京書籍の新しい数学がいいと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。</p>

山本委員長	<p>東京書籍は、本市の目標である小学校の内容を含めた既習事項の確認が適切でデジタル教科書も充実しているので、本市に合っている気がします。全体を見させていただいて、私は啓林館がいいと思いました。啓林館はNaviブックがあり、理科でも別冊のマイノートがあります。これは自分の身の回りを広げていく、復習や発展に利用できます。従前に比べ、全面的に改訂されており、全体的に見やすかったと思います。特に、身の回りを広げていく生活等で数学との関わりが密接に入り込んでいるので、数学の苦手意識の克服にも配慮しています。3学年とも「みんなで話し合ってみよう」を設けており、言語活動も促進することができます。余白が多く、非常に見やすい印象を持ちました。大日本図書も特徴があり、それぞれ見やすくしていますが、気になったのが、ざっと数えると7つのいろいろなマークがあり、見る時に非常に見づらい印象を持ちました。学校図書については、先程触れました郷土学習に特化しており、郷土学習の意識を高めることに対して、すごくよかったのですが、巻末にたくさん書かれているので、実際の授業で使えるのか、少し疑問がありますが、郷土学習や既習事項の確認がしやすかったと思います。教育出版は報告書にもありますが、「学習のまとめ」がよかったと思います。啓林館は先程述べました。数研出版は、数学に集中できる教科書であり、余白の取り方がよいと思います。しかし、問題が、「確かめ」、「基本A」、「基本B」、「チャレンジ」と多岐に亘っているので、分類し過ぎているので使いにくいと思いました。教科書らしい教科書なのですが、本市の数学の力を付けるには、少し難しい気がします。日本文教出版はシンプルで見やすい教科書でした。特に数学的な説明や工夫があってよいのですが、本市言っているデジタル的な部分はもう少しという印象があります。私としては、啓林館と東京書籍がいいと思っています。他にご意見等はございませんか。</p>
三牧委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、三牧委員どうぞ。
三牧委員	<p>東京書籍も日本文教出版も小学校の既習事項確認については工夫していますが、どちらかを選ぶのか悩んだ時に、田伏委員や山本委員長がおっしゃった、デジタル的な流れから東京書籍がいいのではないかという気がします。</p>
山本委員長	はい、ありがとうございます。他にご質問等はございませんか。
大村職務代理	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、大村職務代理どうぞ。

<p>大村職務代理</p>	<p>数学を教科書として持つておきたい立場としては、今、山本委員長がおっしゃった、数学が苦手な子どもでも数学に入りやすいという言葉が響きました。私としては啓林館がまとまっているのかなという思いで見させていただきました。数学が苦手なものとして、どれと言われると言にくい部分があるのですが、数学専門の委員長が、別冊等の活用も含め啓林館だとおっしゃったので、今はそちらの意見に寄っています。デジタル教科書は数学だけでなく色々な教科でも言われていますが、今年になり、デジタル教科書を上手く活用した数学の授業を見せていただきました。それを見て、今の子どもたちは幸せだなと思いました。デジタル教科書を設備的な面でどれだけ活用できるか、現実的にやっていけるのか、あまりにデジタルに頼り過ぎずに、デジタルも取り入れながら、別冊も取り入れるのがいいなという気がします。</p>
<p>山本委員長</p>	<p>はい、ありがとうございます。今、東京書籍と啓林館の意見が出ていますが、他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
<p>山本委員長</p>	<p>本市の選定委員会で言われたICTを活用した授業でいうと、啓林館よりも東京書籍の方が使いやすいと思いますが、実際に、ICTを活用した授業が全中学校で可能かどうかの問題もあります。もしICTを進めるならば、啓林館より東京書籍の方が進めやすいというのが、調査委員会の報告です。</p> <p>では、皆さんのご意見をまとめますと、啓林館の意見も強いですが、東京書籍がよりふさわしいと思われますので、東京書籍を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
<p>山本委員長</p>	<p>異議なしと認め、数学の教科書は東京書籍の教科書を採択することとします。では、理科についてお願いします。</p>
<p>竹村選定委員会委員長</p>	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
<p>山本委員長</p>	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
<p>竹村選定委員会委員長</p>	<p>理科は5社から出版されております。理科の目標は、「自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う」です。</p>

竹村選定委員会委員長	<p>そのため、生徒がより主体的に学ぶことができ、実験や観察の方法等理解しやすい構成となっているかという点を調査研究のポイントといたしました。また、単に実験や観察するにとどまらず、目的やねらいがより明確になるような構成にも着目しております。その他、写真や挿絵の工夫及び見やすさ、発展の取扱いなどについてもポイントになると考えております。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。私から言わせていただくと、調査報告書のとおり、東京書籍は実験の手順がステップ別に示され、とらえやすいと思います。他の教科書でも工夫されていますが、色やレイアウトが見やすかったこと、1年生の文字が2～3年生に比べ大きくなっている配慮が見られました。巻末に日本の伝統文化や「科学へGO」等、環境に配慮された資料もあり、いろいろな事を取り上げているのが東京書籍の印象です。大日本図書は、各章に実験の写真、実際に生徒たちが行っている写真が載っていることは、生徒たちにとって実験がわかりやすい、イメージしやすい工夫がされている気がしました。調査報告書のとおり、小学校の内容も含めた既習事項の振り返りができるところがいいと思います。学校図書は、実験のページを色でマークされていましたが、難点は2つほど感じました。科学の窓には色々な事が書かれていたので、ごちゃごちゃしており何が中心かわからなかった、すごく美しい写真を使っていますが、第2分野の植物のところ、秋に学習する内容なのに桜の写真が載っているのが少し気になりました。教育出版は環境保全が別の単元となっており、ここがよかったと思います。全体的には、調査報告書のとおり、安全指導についての内容が掲載されていたので、すごくよかったと思います。ただ、私自身は少し紙質が気になりました。啓林館は、先程、数学でも述べました。マイノートがあります。前回の採択時に、このマイノートが実際にどういう風に使われるのか、このマイノートがあることによって先生方が使いにくいという問題もあったのですが、今のところマイノートは上手く活用されていると聞いております。マイノートは家庭学習で活用できると思います。全体として写真がいい印象なので、本市の目標にかなっている気がします。1年生は、2、3年生に比べ、活字のフォントが大きいことにも配慮されています。ただ、マイノートのブルーファイルが気になります。教科書会社も十分に配慮されていますが、シートが無い場合に色が赤と青なので見にくい、シートを使うとそうでもないですが、その部分がすごく気になりました。そういったところで相対的に見ると、啓林館がいいと思います。マイノートの使い方が上手く作用しているので、啓林館を推薦するのが私の全体的な印象です。他に何かご意見等はございませんか。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>

田伏委員	<p>理科は、どのメーカーも写真を多用しており、実験の手順もかなり細かく書かれていたので、楽しく理科の授業に入れるような気がしました。その中でも、啓林館の「未来へつながるサイエンス」は、調査報告書のとおり、観察では、他の微生物と同じ尺度での比較ができることがすごく新鮮でした。また、マイノートが自学自習で上手く活用されているところが非常によく、現行の啓林館がいいと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめますと、啓林館がよりふさわしいと思われませんが、啓林館を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議なしと認め、理科の教科書は啓林館の教科書を採択することとします。では、音楽についてお願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>音楽・器楽は2社から出版されております。音楽の目標は、「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う」です。</p> <p>教科書を開いた時の写真、さし絵やイラスト等のインパクトは、導入段階で曲をイメージするにあたり、重要なポイントであると考えております。加えまして、文部科学省指定の歌唱教材を含めた楽曲の扱い及び楽典やリコーダーの運指表、ギターのコード表の見やすさ等も調査のポイントとして重きを置きました。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。何かご意見等はございませんか。</p>
大村職務代理	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、大村職務代理どうぞ。</p>

大村職務代理	<p>想像させること、それは何かを与えてそこから膨らませることが大事なのか、何もなくて自由に発想させて子どもの想像力を豊かにしていくことが大事なのか、そういうことは、芸術的な分野では非常に強いと思います。教育出版の教科書を開いた時、引き込まれた挿絵は教室のイラストだったと思います。同じ教材のエーデルワイスでも、教育芸術社は小さい写真なのに、教育出版は大きい写真でした。場面は同じ写真でも大きさの違いによって、視覚に訴えるものは違うと思いました。各ページの教科書の上の部分美しく想定されており、歌ってみたいという子どもが育つのではないかという思いで見させていただきました。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。教育芸術社は巻末に合唱曲をたくさん載せていることで使いやすかったのですが、取り上げている日本の詩歌が、教育出版の方が教育芸術社より倍くらい取り上げていますので、本市の音楽教育には教育出版がふさわしいと思います。他にご意見等はございませんか。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>
田伏委員	<p>音楽・器楽は、先程、山本委員長や大村職務代理がおっしゃったとおり、かなり工夫されているので、音楽の授業に入りやすいこと、巻末に国家を説明されていたところがいいと思いました。器楽は、演奏家のメッセージがあり、直接教えてもらっているかのような工夫がされていたので、楽しく音楽の授業に入れる気がしました。教育出版を推薦します。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめますと、教育出版がよりふさわしいと思われますが、教育出版を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議なしと認め、音楽の教科書は教育出版の教科書を採択することとします。では、美術についてお願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>

山本委員長	はい、竹村選定委員長どうぞ。
竹村選定委員会委員長	美術は3社から出版されております。美術の目標は、「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う」です。美術の学習においては、掲載されている作品の大きさや数のバランス等の充実に加えて、そのインパクトが大きなポイントと考えております。また、美術の学習を通して、単に絵を描いたり、ものをつくったり、鑑賞したりすることだけがねらいではなく、子どもたちの感性を豊かにするという目的を実現するため、発達段階にあった構成となっているかという視点で、採択いただきますようお願い致します。
山本委員長	はい、ありがとうございます。開隆堂は、生徒の作品がたくさん載っていたので、すごく好感が持てました。光村図書出版は説明が非常にいいので、先生方が扱いやすいと思います。また、調査報告書のとおり、「みんなの工夫」では、子どもたちが実際の材料を持ち合って取り組める工夫がされていることがよかったと思います。ただ、私の意見としては、谷川俊太郎の詩を掲載は、読み手としてはいいのですが、美術としてはどうかなという印象を持っています。日本文教出版は現行使用しています。3つの出版社の中では、作品数が1番多いです。水彩画の鑑賞のページはすごく迫力があり、日本を代表する絵画であり、それを見開きとしていることはすごくよかったと思います。そういうところを考えると、現行の日本文教出版がふさわしいという意見です。他に何かご意見等はございませんか。
三牧委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、三牧委員どうぞ。
三牧委員	3社とも工夫されていますが、今、山本委員長がおっしゃったように、作品がたくさん載っており、美術鑑賞作品の質まで工夫している日本文教出版がいいのではないかと思います。
山本委員長	はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。
大村職務代理	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、大村職務代理どうぞ。

大村職務代理	<p>日本文教出版は質ということですが、光村図書の日本の伝統美、風神雷神の写真もすごく迫力があって、質はいいなと思いました。また、教科書が2冊の会社や3冊の会社があり、使いやすさという意味では、3学年ということもあり、現場は3冊が使いやすいのではないかと思います。2冊(上・下)は子どもたちや家庭においても使いにくいと言われています。1年生がランドセルに教科書2冊持って行く状況もあります。よって3冊が使いやすいという感じがします。このことから、皆さんと同じ、日本文教出版に傾かなければならないと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご意見等はございますか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆さんのご意見をまとめますと、日本文教出版がよりふさわしいと思われませんが、日本文教出版を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議なしと認め、美術の教科書は日本文教出版の教科書を採択することとします。では、保健体育についてお願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>保健体育は4社から出版されております。保健体育の目標は、「心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる」です。</p> <p>そのため、生涯を通じて運動に親しむ資質や能力を育てる内容であることが重要であると考えます。又、生徒自身が興味を持って、学習ができるかの構成のわかるやすさや見やすさ、主体的に活動し、学習内容を振り返る活動が計画的に進められるよう配慮されているかが重要だと考えております。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。何かご意見等はございますか。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>

山本委員長	はい、田伏委員どうぞ。
田伏委員	教科書の大きさや冊数の問題はありますが、保健体育の特性上、東京書籍のサイズが一番よかったと思います。大きさで言えば、いろいろな教科の教科書でも言えますが、見開きの大きさを十分に活用した1時限の構成、それを定着させる意味で、東京書籍が良いと思いました。身近ではないのですが、憧れるプロ選手のメッセージがあり、すごく好感が持てました。
山本委員長	はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。
三牧委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、三牧委員どうぞ。
三牧委員	大日本図書は、中学生の自転車事故の説明が載っており、すごく身近な出来事だと感じました。学研教育みらいはイラストが適切で、初めから理解しやすい気がします。東京書籍は、「やってみよう」で生徒の注意を引きつけるところがよかったこと、「今日の学習」で小学校で習った既習事項に加え、プラスの学習をすることが、児童を引きつけるものだと思います。結論としては、東京書籍がいいと思います。
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。私は救急処置を見させていただきました。東京書籍と学研教育みらいは写真でなかったのですが、すごく見やすかったと思います。東京書籍の「考えてみよう。活かそう。」のコラムは、整理されていて、読みやすかったと思いました。他に何かご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめますと、東京書籍がよりふさわしいと思われますが、東京書籍を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	異議なしと認め、保健体育の教科書は東京書籍の教科書を採択することとします。では、技術・家庭についてお願いします。
竹村選定委員会委員長	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、竹村選定委員長どうぞ。

竹村選定委員会委員長

技術・家庭は3社から出版されております。技術・家庭の目標は、「生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる」です。キャリア教育の観点を踏まえることに加え、ものづくりや衣食住に関する事を消費活動をより身近なものと捉えなど実践的・体験的な学習活動を通して、日常生活に活かすことができる能力や態度を育てることがポイントであると考えます。そのためには、3年間を見通すことができる構成になっていることや作業工程のポイント、安全について丁寧且つ見やすい構成になっていることも大切なことだと考えております。

山本委員長

はい、ありがとうございます。私の印象ですが、教育図書出版は、技術の写真が多くて見やすかったと思います。ただ、家庭科が写真が少なく、キャラクターが代行していました。写真の方がいいと思うところがありました。写真が少なかったように思えます。また、活字が小さくて見にくいという印象もありました。開隆堂は、調査報告書のとおり、「豆知識」のコーナーがあり、少しわかりやすいと思いました。読ませて頂いて、家庭科は序章の部分が上手く考えられているなと思ったこと、報告書にもありますが、食品の実物大の写真があったことがよかったと思います。現行の東京書籍は、教科書のサイズが大きいこと、サイズが大きいので取り扱っている写真も多く、説明も細かく丁寧であることがよかったと思います。技術の情報モラルについては、東京書籍がすごく力を入れており、取り扱っているページ数が多かったことが、私の印象でした。家庭科はガイダンスが非常に充実しており、幅がワイドであることがよかったと思います。従って、現行を変える必要はないと思います。私の考えとしては、東京書籍の採択だと思っています。他に何かご意見等はございませんか。

大村職務代理

はい、委員長よろしいですか。

山本委員長

はい、大村職務代理どうぞ。

大村職務代理

家庭科の調理を見せていただきましたが、東京書籍の調理は、レシピ本がとて見やすかったと思います。教育図書出版は見やすくはないのですが、調理のポイントが的確に表記されていると思います。開隆堂は表記が少し見にくいです。見やすさとポイントで考えた時、教育図書出版を取るべきではないのかと思いました。東京書籍は中学生の食ということで地産地消を取り上げています。食品の項目だけでいうと、東京書籍がいいと思います。身近な消費生活という意味で、中学生が義務教育を終えた時を考え、教育図書出版が食品を14.7%と一番多く取り上げているので、それを見たら、また教育図書出版かなと思ったりもします。

大村職務代理	<p>それぞれの良さが、どこがいいのかははっきりしてよというくらい、選びにくいということを強く感じています。技術はよくわかりませんが、今回は家庭科と技術の両方なので、東京書籍は目次で「～しよう」という習得に重点を置き、開隆堂は目次は簡潔に書かれていますが、身に付けること、教育図書出版は細かく表示されており理解できることに重点を置いています。そうすると、習得までが必要となり、家庭科と技術は東京書籍がいいと思います。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	<p>では、皆様のご意見をまとめますと、東京書籍がよりふさわしいと思われませんが、東京書籍を採択することと決定してよろしいですか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議なしと認め、技術・家庭の教科書は東京書籍の教科書を採択することとします。では、外国語についてお願いします。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、竹村選定委員長どうぞ。</p>
竹村選定委員会委員長	<p>外国語は6社から出版されております。外国語の目標は、「外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う」です。聞くこと、話すこと、読むこと、書くことの4技能がバランスよく配置され、学習したことをコミュニケーションツールとして生徒が自信を持って活用していくために必要な内容が身につけやすい配列がなされていることが大切だと考えております。また、生徒が学習の見通しを持ちながら進めるとともに、何を学び、何ができるようになったのか自ら確認できる「CAN DOリスト」の充実等も大切だと考えております。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。何かご意見等はございませんか。</p>
大村職務代理	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、大村職務代理どうぞ。</p>

大村職務代理	<p>英語は小学校からの取り扱いがあり、中学校とどう繋げていくかが問題であると思います。調査報告書を見せていただくと、中学校の先生だけで進めているのかなとも思ったのですが、小学校の先生も入っていたので、そのあたりについては、私が危惧する必要がないと思いました。小学校6年生から中学校1年生に繋げていくことは、私は、学校図書が、上手く英語に入りやすいのではないかと思います。しかし、4機能のバランスの読むというあたりが学校図書の場合は少し弱くなっていますので、私は繋がりとして学校図書だと思っていましたが、バランスと言われると、きびしいというか弱くなってしまおうと思いました。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。</p>
田伏委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、田伏委員どうぞ。</p>
田伏委員	<p>英語の教科書ということもあり、小学校からの連携があります。開隆堂のCAN DO リストが年4回に分かれていたこと、かなり細かな設定なので、自分たちがどういうことを学んでどういう方向へ進んでいくのか、わかりやすく設定されていることがよかったと思います。マイプロジェクトでは、中学校3年間の英語活動での目標や、中学校3年生を終了するまでの英語の習得がわかりやすかったことが、楽しく英語活動に入れるのではないかと思います。あと、調査報告書のとおり、1年生巻末に付属のアクションカードがあり、すごく楽しい英語の授業になるのではないかという印象でした。開隆堂の教科書を推薦します。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。</p>
三牧委員	<p>はい、委員長よろしいですか。</p>
山本委員長	<p>はい、三牧委員どうぞ。</p>
三牧委員	<p>同じくですが、開隆堂の教科書は、今までの教科書とちょっと違う、左ページに文法の短い会話の文章が載っており、本文は右ページに載っています。左ページから発音など対話することから始まり、身近に英語を取り組むことが、生徒たちにとっていいのではないかと思います。最初は、今までと違い少し違和感があったのですが、主旨をよく考えてみると、いいのではないかと思います。今回は開隆堂を推薦したいと思います。</p>

山本委員長

はい、ありがとうございます。東京書籍は基本的な事がすごく多く、私としては見やすかったと思います。先程、大村職務代理からもありましたが、どの出版社も小学校との連携を考えていただいております。英語は、小学校からの連携と高校への繋ぎについて配慮があると思いますが、報告書にもありますように、東京書籍は小学校との連携を意識していると思います。開隆堂は飛ばします。学校図書は色々な部分で使いやすいのですが、中学校2・3年生の各 Lesson の最後に Review があり、その Lesson ごとのコーナーが Lesson ごとに統一性が無く、そこは使いにくいのではないかという印象を持ちました。現行の三省堂は、キング牧師の生涯を通しての人権で、生徒たちにとって入りやすい中身となっています。自学自習ができたり、本市のねらいであるコミュニケーション力の育成に配慮しているので、現行使用しています。教育出版は、私は別冊にこだわっており、別冊の部分がよかったという印象でした。光村図書出版は、Unit の終わりに You Can Do It があったり、Go For It が発展的な部分で取り上げられており、すごく練習ができるようになっています。しかし、少し読んだ印象では、英語を使い、色々な事ができるねらいですが、それが本当にできるのか、本市の中学生には少し難しい内容であるという印象でした。そういったことで見ていくと、開隆堂は、本来、内容がまとまっており難しい教科書ですが、先程からの意見のように、Can Do リストが使いやすいこと、右ページから本文が始まるのはこの教科書だけであること、使いやすいかどうかについては、現場の先生方の判断になると思いますが、一度使ってみてもいいかなという印象を持ちます。ワードウェブでは英単語が統一されており、英単語の振り替え等、中学生にとって大事なことが、この英単語では使いやすいと思います。ただ、全体的に内容が難しいという印象を持っています。しかし、右ページにある本文も含め、本市が一度挑戦してもいいかなと思いますので、私も開隆堂を一度、使ってみたらいいのではないかと思います。他にご意見等はございませんか。

(「なし」の声)

山本委員長

では、皆様のご意見をまとめますと、開隆堂がよりふさわしいと思われませんが、開隆堂を採択することと決定してよろしいですか。

(「異議なし」の声)

山本委員長

以上で、全ての科目の採択が終了しました。今まで振り返ってご意見等はございませんか。

(「なし」の声)

山本委員長	<p>意見がないようですが、私から歴史・公民の教科書について、非常に新しい取り組みであり、特に両方の教科書の内容と中学生の考え方を相当しっかり入れて授業をしないと、何のために採択したのかわからなくなります。歴史に関しては、当然、国の成り立ちであるとか、本市ゆかりの持統天皇や楠木正成の話を多く取り上げられている所で採択されましたので、これにつきましては郷土学習を含め、日常的な取り組みをしっかりとしなければならないと思います。幸い本市には副読本の郷土学習教材があります。そういうことで、郷土学習教材を取り上げる工夫も、中学校にお願いしてほしいと思いました。公民については、義務の問題、当たり前といえば当たり前ですが、権利は主張できます。しかし、義務の遵守であるとか、そういうことはなかなかできません。せっかくそのような教科書を取り上げましたので、そのあたりが、本市の中学生の思いとといいますか、中学生像を作る上で役に立ってくれたらと思います。学校任せとするのではなく、事務局を中心として先生方の研修等を行わなければならないと思いますので、特にこの教科書を用いることにより混乱がないようにしていただきたいと思います。そういう思いがありますので、是非、よろしくお願いします。</p>
山本委員長	<p>それでは採択結果を発表します。国語は光村図書出版、書写は光村図書出版、地理は教育出版、歴史は育鵬社、公民は育鵬社、地図は東京書籍、数学は東京書籍、理科は啓林館、音楽・器楽は教育出版、美術は日本文教出版、保健体育は東京書籍、技術家庭は東京書籍、英語は開隆堂です。以上です。ご異議はございませんでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
山本委員長	<p>異議がないようですので、議案第17号 平成27年度使用四條畷市立中学校教科書用図書の採択についての審議を終了します。</p>
山本委員長	<p>本日以後、事務局のほうから大阪府教育委員会に対して報告をあげさせていただきます。よろしくお願いします。</p> <p>それでは、その他の件に移ります。</p>
杉本地域教育課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ本部40周年記念式典について</li> </ul>
安部公民館長兼主任	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みキッズランドについて</li> </ul>
山本委員長	<p>教育長さんから、お話を頂きたいと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>(教育長 お話)</p>

山本委員長

以上で、本日予定の案件の審議は、すべて終了しました。これをもちまして、定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成27年8月24日

四條畷市教育委員会委員長 山本 博資

同 委 員 田伏 義孝